

# かけはし

第52号

令和7年7月30日

発行

利用者支援を通じて笑顔あふれる施設づくりを推進します  
社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団



◎TAKAHIROさん、ありがとうございます。今後の活躍を楽しみにしています。

「あさがお」と「ひまわり」やな。

◎次はどんなものを作品にしたいですか。

◎自分の育てた花を絵具で書きたい。今やったら、

◎好きな時に絵を描いたり作品作りをしますか？

◎作品すると、やるといきたい。どんな作品がほしい。

◎好きな時に絵を描いたり作品作りをしますか？

◎作品すると、やるといきたい。どんな作品がほしい。

◎表題に選ばれた感想は？

◎この作品を作るの、どこが大変でしたか？

◎色画用紙をはさみで切ったり、貼るが大変だった。

◎絵をかいたり、作品を作ったりすることは好きですか？

◎好き。子供のころから、同じくらい、花を育てたり野菜を作ったりするの、好き。

◎どんな時に絵を描いたり作品作りをしますか？

◎作品すると、やるといきたい。どんな作品がほしい。

◎好きな時に絵を描いたり作品作りをしますか？

◎作品すると、やるといきたい。どんな作品がほしい。

題字デザイナー  
ペンネーム  
「TAKAHIRO」  
インタビュー(二問一答)

## 令和7年6月20日に 理事長が交代しました

## 理事長 就任のご挨拶



このたび、清重前理事長から福祉の襷を引き継ぎ、新たに理事長を拝命しました森口浩徳です。

歴代の理事長をはじめ先輩諸氏が築いてきた事業団の歴史と伝統を受け継ぎ、職員の皆様とともに、サービスを必要とされる方々のお声にしっかりと応えできるよう、誠心誠意、その職を務めて参ります。

公益事業では、培ってきた専門人材や事業ノウハウを活かし、持続的かつ安定的な公共的サービスの提供に努めるとともに、社会福祉事業では、利用者本位の立場に立った各種サービスの提供に加え、2040年の社会構造や福祉サービスの流れを見据え、事業の近未来像を皆様とともに探求できればと考えています。

そのためには、職員や利用者の皆様と「納得と共感」を共有することが何よりも大切と考えており、信頼という礎のもとで、様々な取り組みを進めて参ります。

事業団が、皆様や地域に必要な存在であり続けるため、更なるご支援とご協力をお願いいたします。

理事長 森口 浩徳

### 私の経歴

1965年1月、徳島市論田町で、2人兄弟の長男として生まれ、津田小・中学校、城東高校、広島大学を経て、徳島県庁に就職し、保健福祉部長を務めた縁あって、今年4月から事業団の職員となりました。

### 座右の銘として

「真理は中庸にあり。納得と共感を大切に！」です。

### 私の性格について

基本的には、慎重かつ臆病な性格ですが、物事をポジティブに考える価値創造力を大切にしています。

### 大好きな趣味

健康のため、5年前から、1日1万歩を目標に歩いています。あと話題で事欠かないゴルフと釣りです。

### 家族の状況

子供は2人で、社会人として、長男は県内、次男は県外にいます。孫は2人で、長男の5歳の男の子と2歳の女の子です。現在、配偶者と2人で楽しく暮らしています。



### 退任のご挨拶

この度、令和7年6月20日をもって、徳島県社会福祉事業団理事長を退任いたしました清重でございます。在任中は皆様からひとたならぬご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。顧みますと、徳島県社会福祉事業団は、皆様の温かいご理解とご支援のもと、地域社会に貢献すべく歩んでまいりました。特に、福祉サービスの質の向上、多様なニーズへの対応、そして職員一人ひとりの専門性向上に力を注いでまいりましたが、困難な課題に直面することもございましたが、職員の献身的な努力と、関係機関の多くの皆様のご協力により、一つひとつ乗り越えることができました。皆様との出会い、そして共に汗を流した日々は、私の人生にとってかけがえのない宝物です。

ところで、昨今の社会福祉を取り巻く環境は大きく変化しました。少子高齢化の進展、地域共生社会の実現、そしてDX化の推進など、私たちは常に新たな課題と向き合い、変革を続けていく必要があります。これからも、さらに一層の連携とイノベーションが求められます。徳島県社会福祉事業団には、これらの変化に対応し、さらに発展していくための力と可能性が十分に備わっていると確信しております。

今後は、後任理事長をトップとした新たな体制のもと、徳島県社会福祉事業団はさらなる飛躍を目指し、次の世代が中心となって、さらに地域に根差した新しい福祉の形を築いてくれると信じています。私自身も一人の市民として、そして福祉の応援者として、微力ながら事業団の歩みを見守り、応援してまいりたいと考えています。

結びに、皆様のこれまでのご支援に重ねて感謝申し上げますとともに、徳島県社会福祉事業団の益々の発展と皆様のご健勝を心より祈念し、退任のご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

清重 健次





# 令和6年度事業報告・決算報告

## 事業報告（主な取組）

### 希望の郷


- ・スポーツパークの整備
- ・徳島大学連携での芸術活動
- ・コンサルを利用した強度行動障がい支援
- ・BCP・感染症予防研修、訓練

### 未来

- ・レスパレイト利用の要望に応じた短期入所の受け入れ
- ・交流促進のための棟内の配置換え
- ・情緒面の成長を促進するための多様な行事の実施

### ラクリエ

- ・芸術文化活動支援の拡充
- ・国府支援学校と連携した清掃活動や運動活動、野菜の店頭販売



### 法人事務局

- ・新規職員事業所ツアー、研修
- ・全事協中四国ブロック研修会
- ・事務効率化を目指した勤怠管理システムの導入

### 相談きぼう

- ・高次脳機能障害支援者養成研修の修了
- ・困りごと相談窓口設置

### ふらっとホーム・希望ホーム


- ・地域移行支援の推進（外出のサポート、就労支援強化）
- ・自然災害への管理体制強化（避難・消火訓練、防災教育）

### フラット未来

- ・多職種連携による専門的療育プログラム
- ・保健所協働での歯磨き指導


### 障がい者交流センター

- ・発表・活躍の場を創出したプラザフェスタの開催
- ・多様な人が集える講座の開催



### 視聴覚障がい者支援センター

- ・ICTサポートの相談受付
- ・マルチメディアデジタイズ製作
- ・福祉機器展




### 総合福祉センター・定着支援センター

- ・「生涯健康フェア」「防災・防犯フェア」実施
- ・あわサポートネットの開催

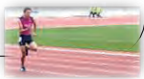
### 芸術文化活動支援センター

- ・みんなの創造フェスタ—2025 とくしま芸術・文化祭—の開催
- ・アーティストとデザイナー協働の商品制作



### 徳島県パラスポーツ協会

- ・障がい者スポーツ大会を通じた交流支援
- ・体験イベント、講演会、出張教室を通じたパラスポーツの普及促進



## 事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日 (単位：千円)				
勘定科目		R6年度決算額	前年度決算額	増減
サービス活動増減の部	サービス活動収益	1,566,546	1,446,937	119,609
	サービス活動費用	1,440,970	1,346,449	94,521
	サービス活動増減差額	125,576	100,488	25,088
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益	12,826	11,754	1,072
	サービス活動外費用	3,066	1,953	1,113
	サービス活動外増減差額	9,760	9,801	△ 41
経常増減差額		135,336	110,289	25,047
特別増減の部	特別収益	13,054	4,172	8,882
	特別費用	3,768	3,577	191
	特別増減差額	9,286	595	8,691
当期活動増減差額		143,609	108,790	34,819
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	1,568,903	1,500,065	68,838
	次期繰越活動増減差額	1,627,822	1,568,903	58,919

サービス活動収益は、前年度比108.3%となっており、確実な収入の伸びを確保している。これは、希望の郷の介護給付費収入、未来の措置費収入等の増加が主な要因となっている。

物価高や人件費の増加に伴いサービス活動費用は前年度より増加したものの、効率的な予算の執行に努め、経常増減差額、次期繰越活動増減差額ともに前年度より増加することができた。

「貸借対照表」の純資産の部を見ると、次期繰越活動増減差額の増加のほかその他の積立金が84,689千円増加しており、これは施設整備積立金に72,563千円積み立てたことによる。

## 貸借対照表

(令和7年3月31日現在) (単位：千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	773,804	766,258	7,546	流動負債	125,276	150,123	△ 24,847
固定資産	2,527,298	2,464,821	62,477	固定負債	143,885	154,403	△ 10,518
基本財産	1,715,936	1,765,313	△ 49,377	負債の部合計	269,161	304,526	△ 35,365
その他の固定資産	811,361	699,507	111,854	純資産の部			
				基本金	10,000	10,000	0
				国庫補助金等特別積立金	811,628	849,848	△ 38,220
				その他の積立金	582,491	497,802	84,689
				次期繰越活動増減差額	1,627,823	1,568,903	58,919
				(うち当期活動増減差額)	143,609	108,790	34,819
				純資産の部合計	3,031,942	2,926,553	105,389
資産の部合計	3,301,102	3,231,079	70,023	負債及び純資産の部合計	3,301,102	3,231,079	70,023

3

## 徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター

## 「みんなの創造フェスタ」2025とくしま障がい者芸術・文化祭

障がいのある人も、ない人も一緒に楽しむ5日間

2025年2月12日（水）から16日（日）まで、「みんなの創造フェスタ」2025とくしま障がい者芸術・文化祭」としてあわぎんホールで開催しました。



「障がい者アーティストの卵」発掘展 表彰式



「みんなのはっぴょうかい」パフォーマンスの様子

フェスタのダイジェスト映像は、当センターのYouTubeチャンネルでご覧いただけます。



## 「障がい者アーティストの卵」発掘展

掘展では、今回からA部門（成人対象）、B部門（未成年、学生）と部門を分けて作品を募集したところ、A部門は71点、B部門は23点、合計94点の出品がありました。3階A展示室での展示期間中は多くの方に作品を鑑賞していただき、「様々な表現方法に驚きと発見があった」などのご感想をいただきました。受賞者様には、後藤田正純県知事より表彰していただきました。

また、15日（土）、16日（日）に

## 今後の作品募集と展覧会等のお知らせ

## 作品展示

○第5回全国公募「Tシャツデザイン展」

展示期間 7月11日（金）から9月17日（水）

会場 徳島県立障がい者交流プラザ 1・2階プラザギャラリー

## 作品募集

○「あなたのアトで彩る2026」2026年用カレンダーイラスト募集

募集期間 7月下旬頃から9月末（予定）

○「障がい者アーティストの卵」発掘展

募集期間が決まり次第、ホームページでご案内します

## 出演者募集

○「みんなのはっぴょうかい」

募集期間が決まり次第、ホームページでご案内します

## 令和6年度 はぐくみ支援企業表彰受賞



子育てにやさしい職場環境づくりに積極的に、かつ他の模範となる優れた取り組みを実施している企業団体として、令和7年3月18日に県知事表彰を受賞いたしました。

評価された項目としては、①男性の育児休暇取得者（令和6年度2名）がいる。②子の看護休暇を取得した男性（令和6年度5名）がいる。③子の看護休暇の対象期間及び日数の拡大や介護休暇の日数拡大、育児短時間勤務の対象拡大といった育児・介護休業法を上回る制度があること。④ふらっとKOKUFUでの子どもの居場所づくりイベントや子供食堂の開催などの地域における子育て支援策を行っている。⑤ふらっとKOKUFUで親子出勤を試行し実施を検討していることや、各所属職

員で構成される「子育てワーキングチーム」を設置したことなど、一般事業主行動計画に定める目標達成に向けた積極的な取り組み。これらが評価の対象となりました。今後、制度の充実とともに、すべての職員が制度を利用しやすい環境づくりに取り組みでいくことを重要課題として検討しています。



## 「令和7年度ノーマピック・スポーツ大会」 開催いたしました！

この大会は、令和7年10月25日（土）～27日（月）に滋賀県で開催される第24回全国障害者スポーツ大会（わたSHIGA輝く障スポ）の選手選考会を兼ねて開催しました！

今年度は、令和7年3月23日から5月18日の間に選考会を実施し、全8競技に301名とたくさんの方にご参加いただきました♪

フライングディスク



陸上



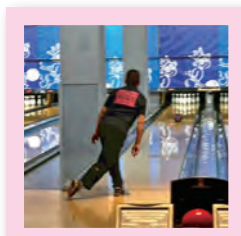
ボッチャ



水泳



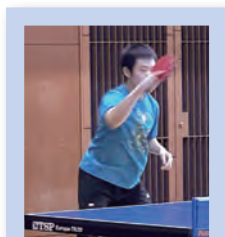
ボウリング



サウンドテーブルテニス



卓球





## 令和7年度 新体制

### ① 支援の多職種連携の強化

今までの支援に加え、利用者のQOL（生活の質）を向上させるため、専門職を各フロアに配置し多職種連携の強化を図っています。専門職の職員を配置することにより、利用者の皆様に専門的な支援を円滑に行えることに加え、それぞれの職員がコミュニケーションをとり、職員の支援力の強化につなげることを目的としています。

#### 「理学療法士」

利用者様が日々、健やかに生活を送っていただくため、疾病や転倒によるケガの予防として、集団リハビリ（摂食嚥下体操・マッスル体操）に取り組み、個別的なリハビリアプローチが必要な方は理学療法士とマンツーマンで筋関節や生活動作に対してリハビリテーションを行っています。



#### 「看護師」

看護師による、日々の健康管理と、医療的なケアにあたる症状や状態にあつた服薬管理や処置を行います。適切な医療的なケアが受けられるようサポートします。



#### 「歯科衛生士」

かかりつけ歯科医と連携し、口腔ケアや職員への歯磨き支援の技術的助言を行っています。また、訪問歯科診療も開始し、細かく観察を行えるようサポートしています。



### ② 日中活動 新日課の創設

コロナ禍より、感染予防、感染対策の観点より、グループ活動が主でありました。令和5年度以降、サークルや行事等で徐々に交流を進めておりましたが、今年度よりグループの垣根を越え、利用者皆様の年齢、症状、特性にあつた活動を開始しました。

作業・動物園清掃日課では、就労活動や施設内美化を通じて、利用者皆様の自立と社会参加を促し、充実した生活を過ごせるように活動しています。



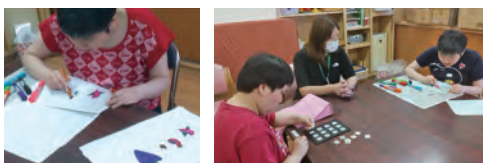
高齢者日課では、リハビリ体操、創作活動、カラオケなどを行っています。利用者の皆さんが、安心して心地よい空間で過ごすことができるよう活動を行っています。



スポーツ日課「エナジースポーツ」では、スポーツパーク（屋外）での様々なスポーツ用具を使用した競技に近い運動やトレーニングルームEIDE（屋内）でのトレーニングマシンを使用した筋力強化を実施し、全身の機能を活動させながら、体力向上に努めています。



強度行動障害日課では、特性に合わせた活動室をつくり課題作業に取り組むことで、本人のストレスや、特性理解を深めるためのアセスメントを行っています。また、落ち着ける場所（スヌーズレンススペース）の活用や、軽運動をすることで気分転換も図っています。





## おやつの時間



未来で児童が日々どんなことをして過ごしているのかをご紹介します。と思います。



## 家庭科クラブ



## 日中活動

未来では誕生日会や季節の行事を通して、子どもたち一人ひとりの豊かな心を育んでいます。家庭科クラブでは料理に挑戦し、食材にふれる楽しさや協力して作る喜びを体験しています。また、日中活動では野菜や果物を植えて育てる園芸にも取り組み、自然の変化や命の尊さにふれる機会を大切にしています。外出やお手伝いの経験を通じて、マナーや人との関わりを学び、社会性も少しずつ育まれています。こうした経験を重ねながら、一人ひとりの成長を温かく見守っています。

## 余暇活動



## 楽しい行事



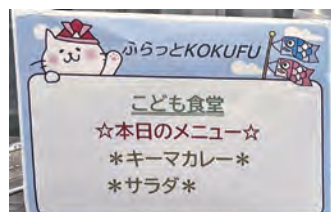




## 地域共生・防災委員会

今年度は、「やってみよう!!!」をテーマに、昨年度までと違った取り組みに挑戦しています。まずその第1弾として、「子ども食堂 ふらっと」は、今年度より事前予約制から、予約なしの限定50食提供に変更しました。予約制度をなくしたことで、今までよりも「ふらっと」来て、楽しく食事をして帰りたいだけになるようになりました。

これからは、話し合い、試行錯誤し、年度末にはしっかりと取り組み内容の振り返りを行って、地域住民の方にも、地域生活の拠点として、より身近に感じていただける場の提供ができるよう、様々な取り組みを行っていきたいと思います。



## 相談支援事業所きぼう

当事業所では、4月より衆名係長が異動により再び着任いたしました。利用者の皆様からとても信頼が厚く、私たち職員も頼もしいメンバーがまた増え、とても嬉しく思っております。これまで培われた知識と経験を存分に発揮いただきながら、チーム一丸となって業務に取り組んでまいります。よろしくお願いします。



## ふらっとホーム

### ふらっとホーム自立に向けて調理実習中

自立に向けてまずは料理から始めてみました。今回は利用者の皆さまと職員で昼食にマザー丼を作りしました。初めての調理実習に戸惑いながらも楽しく調理ができ、美味しいマザー丼が出来上がりました。「美味しそう」「次は何を作ろうかな」と意欲が出てきました。最後は、美味しく頂き完了しました。



## 児童デイ フラット未来

### 『音楽療法活動』

令和4年度より、徳島文理大学音楽学科音楽療法コースの実習生が、子どもたちと音楽療法活動に取り組んでいます。歌を歌ったり、楽器を演奏したり、音に合わせて体を動かしたりと、楽しみながら活動しています。最初は恥ずかしそうな子どもたちでしたが、ひとりひとりに合わせて活動してくれることで自然と笑顔になり、音楽の日をみんな楽しみにしています。



## ワーク&デイ ラクリエ

### ふくつとマルシェ

(株)ふじ、国府支援学校、ラクリエが共同運営するイベントで年に4回実施しています。

ラクリエで栽培した野菜や地域の契約農家が育てた野菜を販売しながら地域住民との交流の場となっています。利用者様も自分たちが育てた野菜をお客様に買っていただけて自然と笑みがこぼれていました。





## ワーク&デイ ラクリエ

### 「ふらっとアート工房」がオープンします

ワーク&デイ ラクリエ生活介護では、利用者さまの創作活動の場を確保するため、ふらっとKOKUFUから徒歩1分の空き家を改装し、第2の活動スペースとして活用できるよう、準備を進めています。建物の名称を職員から募集し、「ふらっとアート工房」に決まりました。改装工事終了後は10月1日のオープンに向け、利用者のみなさまが個々の創作活動により集中して取り組める環境づくりをしています。



## 視聴覚障がい者支援センター

### 徳島県障がい者ICTサポートセンターにおける 聴覚障がい者向けスマホ・パソコン講座の実施

視聴覚障がい者支援センターでは、県の委託を受け、徳島県障がい者ICTサポートセンターにおいて視覚や聴覚に障がいのある方を対象に、スマートフォンやパソコンに関する講座を継続的に実施しています。

今年度は5月から6月にかけて、ろう者・難聴者それぞれのニーズに応じた講座を行いました。

5月24日（土）には、「聴覚障がい者初心者向けパソコン講座」を開催しました。参加者は3名と少人数ではありましたが、当センターのICT専門員が講師を務め、ワードでの文字入力やキーボード操作、エクセルの基本的な表作成までを学びました。

6月7日（土）には、「ろう者初心者向けスマホ講座」を開催しました。講師として、ひょうご聴覚障害者福祉事業協会の山本唯雄氏をお招きし、スマートフォンの基本構造や仕組み、操作の基本に加え、近年多発しているスマホを使った詐欺への

注意喚起など、実生活で役立つ内容をわかりやすく解説していただきました。

6月18日（水）には、「難聴者初心者向けスマホ講座」を開催しました。当センターのICT専門員が講師となり、スマートフォンの基本操作や通知設定、文字による情報確認の方法などを解説しました。こちらも参加者は2名と少数でしたが、一人ひとりの理解に合わせた丁寧な進行により、安心して受講していただけた様子がうかがえました。

今年度は、ろう者向けスマホ講座の中・上級編や、視覚障がい者向けのスマホ講座なども予定しております。今後もスマホやパソコンを日常生活に活かしていただけるような講座づくりを目指してまいります。



ろう者初心者向けスマホ講座の様子

# フレッシュマン紹介

①職名 ②抱負・コメント

## 希望の郷

中神佐幸



- ① 支援員  
② 福祉の仕事はまだ初心者ですが、デザインや工作が好きなので障害者アートに携われたらと思います。

山本晏瞳



- ① 支援員  
② 利用者さんの生活を支えられるように日々精進して参りたいと思います。宜しくお願いします。

安原由香子



- ① 支援員  
② 社会人1年目でまだ初心者ですが、利用者様の生活が楽しくなるよう頑張ります。よろしく願いいたします。

山口瑠依



- ① 支援員  
② まだまだ分からない事ばかりですが、利用者さんのやりたいことを支援できるように頑張ります。

山西佑美



- ① 看護師  
② 今年度より看護師として勤務することになりました。笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。

木内康裕



- ① 支援員  
② 日々分からないことがいっぱい、先輩方のご指導の下、成長できるように頑張っています。

葭本崇文



- ① 臨時支援員  
② 利用者さまへ心の温かい支援ができるように、支援技術を磨き、学ぶ姿勢で頑張ります。

山岡達也



- ① 臨時支援員  
② 3月より臨時支援員として、日々業務に励んでいます。自己研鑽に努めて、頑張りたいと思います。

濱本隆志



- ① 臨時支援員  
② 7月より勤務させて頂いております。早く仕事を覚え、利用者様との関りを大切にしていきます。

小林二三



- ① パート支援員（ドライバー）  
② 利用者さまファーストを念頭に、皆様に楽しんでいただき、尚且つリフレッシュしてもらえよう頑張ります。

## 未来

大西あかり



- ① 保育士  
② 子どもたち一人ひとりと向き合い、共に悩み楽しみ、成長していけたらと思います。

金又ひなの



- ① 児童支援員  
② 今年度から児童支援員となりました。子ども達に寄り添った支援が出来るよう頑張ります。

## ワーク&デイ ラクリエ

渡辺水葉



- ① 看護師  
② 利用者の皆様が笑顔で過ごせるよう、健康面のサポートをさせていただきます。よろしく願います。

河崎晴香



- ① 臨時支援員  
② 4月より就労で勤務させて頂いておられます。利用者様に寄り添い、日々成長していきたいです。

河野郁夫



- ① パート支援員  
② パート従業員として、少しでも利用者様、支援員様の補助が出来ますよう頑張ります。

## パラスポーツ協会

加藤史郎



- ① パラスポーツ指導員  
② 持ち前の明るさと誠実さを活かして、関わる全ての方と楽しみながら仕事に取り組んでまいります。

## 事務センター

森口雅代



- ① 会計専門員  
② できるだけ早くお役に立てるよう頑張りますので、いろいろご教示ください。お願いします。

## 視聴覚障がい者支援センター

原田早紀



- ① 支援員  
② 音訳を担当いたします。皆様のお役に立てるよう精一杯努めますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。

浅野可南子



- ① 会計専門員  
② 8月より勤務させて頂いておられます。はやく業務内容を覚えるよう努力します。



## 令和6年度徳島県社会福祉事業団

### 功績表彰

#### 希望の郷

西川千恵子

朝倉陽一

湯浅薫

森恵美

東浦拓也

生田健人

#### 未来

下村雅美

ワーク&デイ ラクリエ

松岡陽子

相談支援事業所きぼう

山口美樹

### 永年勤続表彰

#### 希望の郷

田中明子

共同募金へのご協力をお願いします



募金運動期間 10月1日～12月31日

皆さまから寄せられた寄付金で、障がい者や高齢者のための活動を支援しています

徳島県共同募金会

## 新しい仲間を迎えて

### — 新任研修と事前オリエンテーション（事業所ツアー）を行いました —

今年度も新たに9名の仲間を迎え、令和7年3月17日（月）、4月1日（火）～2日（水）の3日間にかけて、新任職員研修とオリエンテーションを実施しました。



オリエンテーションでは、実際に職場を見て回りながら、各部署の役割や雰囲気を感じていただきました。事業所の職員から直接説明を受けることで、働くイメージがより具体的になったようです。

4月からの研修は少し緊張した面持ちでスタートしましたが、

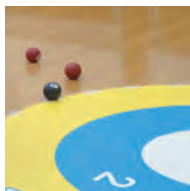
2日間の研修を通して、法人理

念や福祉職とし

ての心構え、利

用者支援のマ

ナーやコンプラ



にあたり大切なことを学んでもらいました。また、研修の中でワークショップとして実施したボードゲーム（ご）やパラスポーツ（ボッチャ）の体験、その他グループワークなどを通して、参加者同士の距離もぐっと縮まったようです。

「福祉を仕事にする者としての心構えや、社会人として活かしたいことを改めて学べました。」  
「ボードゲームやスポーツを通して同期入社の方々と話す機会ができたことがとてもよかったです。」  
「事業所ツアーに参加したことによって、配属部署はもちろんその他の部署についても知ることができて良かったです。」  
といった感想も聞かれ、あたたかい雰囲気の中で3日間の研修を終えることができました。

これからそれぞれの場所で新しい一歩を踏み出す皆さんを、職員一同、応援していきます！



## ペンの樗



「暗いと不平をいうよりもあなたが進んで明かりをつけなさい」という言葉を知っていますか？この言葉を職業人としての指針としてきましたが、マザーテレサの格言だったようです。この言葉は「自分自身で積極的に動くことの大切さ」と「明かりをつける方法を考えることの重要性」を伝えています。暗いと文句をいうことはとても簡単ですが、困難な道のほうがおもしろいと思っています。

そんなわたしは新卒で入職し、仕事のやりがい・楽しさに重点を置いて勢いで仕事をこなしてはや18年目。そろそろ落ち着かなくてはいいのですか？いや、絶対いやです。これからわたしらしくやっちゃいますよ！このマインドが、わたしが仕事を楽しむという「明かり」をつける方法です。みなさんはどんな「明かり」をつけますか？

徳島県地域定着支援センター

総合職・係長 鉄野由美子

## 退職者・人事異動者紹介

### 退職辞令交付

希望の郷 係 長 田中 明子 (再雇用)  
希望の郷 支 援 員 前田 裕司  
児童デイ フラット未来  
作業療法士 森本奈都紀

### 異動者

異動前所属	異動後所属	氏 名
ラクリエ	事務局	中山 一久
ラクリエ	事務局	平野 裕子
希望の郷	スポーツ協会	木野 直樹
ラクリエ	定着	鉄野由美子
交流	希望の郷	篠原 崇
定着	希望の郷	田中 友恵
未来	希望の郷	和泉 啓介
未来	希望の郷	小原 宏美
希望の郷	未来	野田 美奈
希望の郷	未来	西川千恵子
希望の郷	ラクリエ	井後 浩二
希望の郷	ラクリエ	富永 浩治
希望の郷	ふらっとホーム	田中 明子(再雇用)
希望ホーム	ふらっとホーム	塩田 秀樹
ふらっとホーム	相談きぼう	衆名 昭代



- 大西あかり**  
(未来 保育士)
- Q1** 今の仕事を選んだ理由は？  
**A** 幅広い事業展開と地域に根ざした拠点施設がある点に、魅力を感じたからです。
- Q2** 今の仕事で楽しいと思うのはどんな時ですか？  
**A** 子どもたちの成長の瞬間に携われるときです。
- Q3** 好きな休日の過ごし方は？  
**A** ドライブで様々な場所へ出かけることです。
- Q4** おすすめの飲食店は？  
**A** ソコというホッと落ち着く雰囲気のカフェです。



- 木野 直樹**  
(徳島県バラスポーツ協会 総合職・主事)
- Q1** 今の仕事を選んだ理由は？  
**A** 母の影響で福祉の仕事に興味を持ったからです。
- Q2** 今の仕事で楽しいと思うのはどんな時ですか？  
**A** 様々な方にスポーツをしてもらい、喜んでいる姿を見た時です。
- Q3** 好きな休日の過ごし方は？  
**A** サウナで汗を流すことが好きです。1回10分くらいを3セットしています。
- Q4** 幸せを感じる瞬間は？  
**A** 料理が美味しくできた時です。ついつい食べ過ぎてしまいます。

## 職員インタビュー